

マイコンカーの研究 Camera Class

電子情報科 紙谷 緋竜 山本 勇翔 山本 有哉 兼田 航生

背景

マイコンカーは電子情報科で長く受け継がれてきた伝統の研究であり、今まで習ったことを活せる取り組みである。

目的

どんなプログラムでマイコンカーを制御しているのかを知り、自分たちで制御してマイコンカーを動かす。マイコンカーラリーの大会で優勝し、全国大会に出場する。

方法

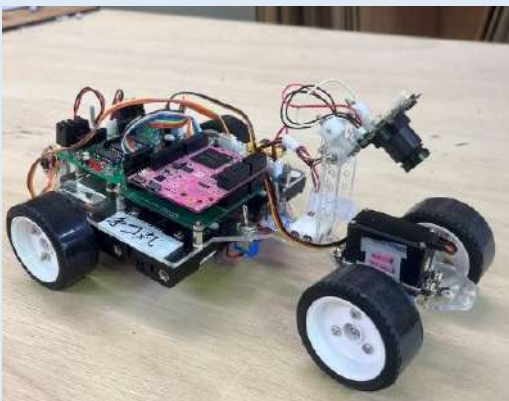
二人で一台のマイコンカーを担当する。
e2Studioというソフトを用いてプログラムの制御をする。
大会のコースを再現したコースで試走する。

経過

自分たちで車体を作る時間がなかったため、去年の先輩が使用していた車体と孫田先生が作ってくれた車体に、プログラムを入れて試走させた。待ちに待った大会へ...

結果

カーネーム	一走目	二走目
手コ丸	記録なし	記録なし
皇帝	記録なし	記録なし



考察

手コ丸

皇帝

学校のコースでは完走をできていたが、本番ではどちらも完走することができなかった。バス移動の際にねじが緩んだり、外れたりして車体が歪んでしまった可能性がある。本番の会場の明るさが県工とは違うため、会場のしきい値にあわせる必要がある。